

あなたの器

まぐまぐ殿堂入り・日刊メールマガジン
「今日のフォーカスチェンジ」第2812号
(2011年7月12日発行)より

最近、しばらく、水平線や地平線をちゃんと見ていないなあ、気がつきました。どこまでも果てなくつづく、水平線や地平線を見ると、自分までもがおおきくなったような気持ちになるものです。ちいさなことなんかどうでもいいように、思えてくるものです。

水平線や地平線ではないけれど、最近、別のことで、同じように、「自分はちいさなことにとらわれて、いじいじしていたなあ」と、気づくチャンスがありました。そして、それはなぜかという、やっぱり、ちいさな自分から世界を見ていたせいだったのです。

また、少し前に、1億円もの借金を、1年あまりで返したひとの話を聞いたことがあります。このひとは、おそらく、いま、100万円くらいの借金をしても、びくともしないだろうと思います。すでにもっとおおきなことをなしているからです。

また、重度の身体的ハンデを負って、なお、それを超えて活躍されているかたのお話をうかがうチャンスにも恵まれました。もしも、私がそんなハンデを負ったら、きっと耐えられ

ないのではないかな、と思いました。そして、そんなハンデをもっているわけでもないにもかかわらず、私は、もっとちまちましたところで、右往左往しているな、と思いました。

今日のメッセージ。だから、あなたもくじけずがんばれ、と言っているわけではないのです。あなたは、あなた自身の器をどのくらいだと思っていますか？という問いかけなので

1リットルのペットボトルは、1リットル以上の水を入れることはできません。3リットルのおなべは、3リットル以上の水を入れることはできません。あなたの器はどのくらいですか？そして、どのくらいの器でありたいと思いますか？

この、ひととしての器、こころの器には、決まったかたちがありません。ひとは、生まれて生きていくあいだじゅう、この器のおおきさかたちも、変えることができます。器を変えたいと思うなら、いま、その器がどんな状態かを知る必要があります。

だから、イメージしてみるんです。あなたの器は、どのくらいですか？そこには、何が入りますか？そして、何を入れていきたいですか？入れてみたいものが見つかったら、それにとまらぬ、メリットとデメリットを考え、試してみてください。

たとえば、100億の資産がほしいと思うひとがいたら(どんな望みをもってOKです)、100億の資産を受け取っている自分をイメージしてみてください。満足感や達成感、充実感が湧いてくるかもしれません。たくさんのひとに注目される環境に置かれるかもしれません。それが、メリットだとします。

でも、一方で、そんな資産の持ちぬしのもとには、ひょっとしたら、たくさんの寄付やカンパのお願いがやってくるかもしれません。それだけでなく、あなたをだまして、ひともうけしようとするひと、やってくるかもしれません。あるいは、もっと直接的に、あなたから財産を奪い取ろうとするものがあらわれるかもしれません。急に資産を蓄えたあなたのもとに、税務署さんが調査にやってくるかもしれません。(笑)

それらをひつくるめて、受けとめ、どのように対応するか。それが、あなたの器です。それに見合うだけの器がないと、あつという間にだまされてしまったり、奪い取られることを怖れるあまり、こころの平安をなくしてしまうかもしれません。

だからといって、おおきな望みをもってはいけないと言っているわけではありません。どんな望みをもってもいいのです。そして、どうぞ、それを受け入れるだけの、自分の器を育

てていってほしいと思うのです。

今日は、実は、書いているうちに、ちょっと話がそれてしまいました(笑)。もうちょっとメンタルな視点で書くはずだったのですが、なぜかけっこう現実的な話になってしまいました。でも、器が大切だという意味では、伝えたい思いは変わりません。そして、自分の望む器をもてるだけの人間になるために、毎日を、もっと真摯に生きていこうと、あらためて、思った次第です。

そう。あの、水平線や地平線を見るときに、ひろがるころのように、もっともっと、おおきな器の人間に、私たちはなっているのです。そうなることによって、もっともっと、世界は、いい方向に変わっていくと思うからです。

お互いの器を広げあって、共有することができたら、きっと、世界平和だって実現するでしょうね。そのための第一歩が、自分の器を広げること。道のりは遠いけれども、踏み出してみる価値のある一歩です。

●日刊メールマガジン「今日のフォーカスチェンジ」(かめおかゆみこ編集・発行)は、**2003年11月1日**創刊。**2011年6月、2800号**達成。3秒読める携帯版もあり。無料講義は「かめわざ快心塾」から♪

<http://kamewaza.com/>